

ボランティア・市民活動センター活動情報

ボランティア交流会 報告

12月18日(土)、ボランティア交流会を開催いたしました。

久しぶりの交流会となりましたが、お互いの活動状況などの意見交換を行い、中には「ボランティア同士の、新しいつながりのきっかけとなった。」というお声を聞くことができました。

どんな形でも、顔を見て、話しをすることの必要性を改めて感じた交流会でした。今回ご参加いただいた、20名のボランティアの皆様、ありがとうございました。

パフォーマンスボランティアによる活動報告



スカーレットさん



木村光徳さん

ボランティアルームの年末大掃除を行い とってもきれいになりました



問合せ 生野区ボランティア・市民活動センター(原)
TEL:06(6712)3101 FAX:06(6712)3001

栽培ボランティアグループ

たくさんの野菜を収穫、 寄付しました

栽培ボランティアグループが生野区社会福祉協議会の5階や農園(むすびファーム)で栽培しています。みんなで工夫した結果、これまでうまくできなかった大根と白菜がたくさん収穫できました。



当日は山口区長の訪問、激励を受け今後の活動の励みとなりました。今年度は、これまでに生野区内4か所の子ども食堂などに寄付しました。



栽培ボランティアグループは、人と人との繋がり、支え合う場を創り、社会参加を促し、地域福祉活動の担い手づくりを目指します。

～ 知っていますか? あなたの まちの NPO 法人 ⑩ ～

IKUNO・多文化ふらっと

活動例

多文化ふらっとは、「生野区における多文化共生のまちづくり拠点の構築を通じて、誰もが暮らしやすいグローバルタウンを創る」ことをビジョンに掲げて活動をしています。2019年6月に発足した比較的新しいNPOです。

いま生野区には区民の5人に1人以上の外国籍住民の方々が地域住民として暮らしています。国籍・ルーツは在日コリアンをはじめ60か国以上に上ります。過去100年間、生野のまちには外国人と日本人が清濁(せいどく)併せ呑みながら地域で共生してきた知恵と経験があります。こんな地域社会は全国どこにもありません。「世界に最も近いまち」でもあり、こうした特性は将来の地域発展に向けた貴重な社会的財産と言えます。

私たちは2022年4月から御幸森小学校の跡地活用を担う民間業者として、株式会社RETOWNとともに共同事業体をつくり、多文化共生の民間地域拠点である「いくのコーライズパーク」(略称:いくのパーク)を運営していくことになりました。多様性はイノベーションの源泉です。地域共生社会の実現に寄与できるNPOを目指します。



「教育×e-sports×多文化共生 in 生野」イベント
(開催日:2021年11月20日/会場:新箕中学校)

令和4年度 善意銀行「特定テーマ」払出

「福祉ボランティア活動応援資金」払出先の募集

善意銀行に預託いただきました、みなさまの善意(寄付金)を原資に、払出(助成)先を募集します。

払出対象 生野区内で福祉ボランティア活動を行っているグループ
(5人以上で構成されていること)※HPの募集要項を参照してください。

払出額 1件4万円以内(令和4年度中の活動にかかる経費が対象)

申込期間 2月7日(月)～3月11日(金)

払出決定 5月下旬を予定しています。(交付は6月)

申込・問合せ 地域支援担当 TEL:06(6712)3101

※新型コロナウイルス感染防止のための資機材の購入も可能です。 ※申請書類等は、期間内にホームページからダウンロードできます。

福祉ボランティア活動の例

活動領域

地域や福祉施設での特技を生かした活動(音楽・パフォーマンスなど) / 図書・朗読に関わる活動 / 視覚障がい者に関わる活動(点訳・音訳など) / 聴覚障がい者に関わる活動(手話など) / 精神保健ボランティア活動 / 地域での喫茶・サロン活動 / 子育て支援・おもちゃ図書館活動 / 地域生活支援(外出支援や家事援助など) / その他、善意銀行運営委員会で判断した活動

社会福祉法人大阪市生野区社会福祉協議会

〒544-0033 大阪市生野区勝山北3-13-20

TEL 06(6712)3101(代) FAX 06(6712)3001

ホームページ <http://ikunoku-shakyo.jp/>

区社協マスコット
キャラクター
はーとちゃん



いくみんの郷(さと)あじさいセンター(生野区老人福祉センター)

〒544-0021 生野区勝山南4-7-35

TEL 06(6712)2228 FAX 06(6712)3528

